

今週のお祈り 頤現後第3主日特祷
限りなくいいます全能の神、天において
も地においても万物を支配しておられる
主よ、どうか慈しみをもって主の民の願
いを聞き入れ、主による平安をこの時代
にお与えください。主イエス・キリスト
によってお願ひいたします。アーメン



号外 285

発行日
2026年
1月25日

1年で一番寒さが厳しくなる時期、先週から気温が低い日が続いています。みなさん、体調は大丈夫でしょうか。雪国では大雪に見舞われ、苦しい状況にある人々も多くおられるようです。心に覚え祈りましょう。

今週の聖書

マタイによる福音書

4..12..23

12 イエスは、ヨハネが捕らえられたと聞き、ガリラヤに退かれた。13 そして、ナザレを去つて、ゼブルンとナフトリとの地方にある湖畔の町カファルナウムに来て住まわれた。14 こうして、預言者イザヤを通して言われたことが実現したのである。

15 「ゼブルンの地とナフトリの地
湖沿いの道、ヨルダン川の向こう
異邦人のガリラヤ

16 間の中に住む民は
死の地、死の陰に住む人々に
大いなる光を見た。
光が昇つた。」

17 その時から、イエスは、「悔い改めよ。

天の国は近づいた」と言つて、宣の



聖書からのメッセージ

司祭 橋本克也

イエスさまは、ガリラヤ湖のほとりで、「私に付いて来なさい。人間をとる漁師になりなさい」と言って、漁師のペトロとアンデレ、またヨハネとヤコブも弟子に招かれました。彼らは直ぐにイエスさまに従う漁師になりました。人はいつでも、喜びも悲しみも、また困難も不安も抱えながら生きています。イエスさまは、そのすべての人が、神の愛される尊い人であることを伝える人となるように私たちをも招かれています。愛の招きの声は思いがけないときに、予想できないところで聞えています。私達も気づいたら、勇気をもって応えたいと思います。そのとき本当の幸いに出会うこととなるのでしょう。

言われた。20 二人はすぐに網を捨てて従つた。
そこから進んで、別の一一人の兄弟、ゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネが、父ゼベダイと一緒に、舟の中へ入った。21 21
イエスに従つた。23 イエスはガリラヤの中を回つて、
諸会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、民衆のありとあらゆる病気や悪いを癒やされた。